

令和4年度 第2回熊本市介護人材確保に関する懇談会

【会議次第】

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 懇 談 会
 - (1) 介護人材確保に関する今年度の取組
 - (2) その他
- 4 閉 会

【意見要旨】

- ・介護ロボットや ICT について、現場にはその活用をリードするスタッフが必要。また、イベントや動画等で好事例を紹介するなどして理解を深め、普及させる必要がある。
- ・訪問先の家族等からのハラスメントが多くなっており、離職者も出ている。離職防止のための相談援助事業等もあるためその周知も必要。
- ・困難事例を抱えて離職を考えるケアマネージャーもいる。ささえりあの支援等により孤立しないような対策が大事である。
- ・介護人材実態調査の途中経過報告から、従事者から賃金の見直し、値上げが求められているようだが、今のところ大きく賃金が上がることはないと考えられ、アナログからデジタルに切り替えていくことで負担を減らしていく必要がある。
- ・人材不足に悩む現場で、シルバー人材センターをはじめ、アクティブシニアを活用してはどうか。
- ・介護現場での業務を分け、介護助手の活用を図っていくことが重要である。
- ・介護人材の確保につながる様々な好事例を取り上げて、その情報を広く展開していくことが求められる。